【記載例】

変更届出書

2024年 4月 1日

町田 市長殿

所在地 東京都町田市*******

「申請者」は法人の住所・名称等になります。

法人の住所や名称に変更がある場合は新しい住所や名称を記載してください。

申請者

名称 株式会社〇〇〇

代表者職名 氏名

代表取締役 町田 太郎

次のとおり指定を受けた内容を変更しましたので届け出ます。

介護保険事業所番号 3 9 * 1 法人番号 * * * * * * * * * 法人内の町田市で指定している代表 名称 的な事業所を一つ選んで、記載して *******0000 ください。 所在地 東京都町田市****** サービスの種類 地域密着型通所介護 変更年月日 2024 年 4 月 1 日 変更の内容 変更があった事項(該当に〇) (変更前) 事業所(施設)の名称 事業所(施設)の所在地 申請者の名称 主たる事務所の所在地 法人等の種類 代表者の変更 代表者(開設者)の氏名、生年月日、住所及び職名 町田 太郎 登記事項証明書·条例等 (国事業に関するものに限る。) ## ビフの武火方無 該当する項目を選択 専用区画等 変更の内容は分かりやすく、変更 (変更後) 前と変更後を記入すること。 、生年月日、住所及び経歴 運営規程 協力医療機関(病院)・協力歯科医療機関 事業所の種別等 介護老人福祉施設、介護老人保健施設、病院等 との連携・支援体制 代表者の変更 次郎 本体施設、本体施設との移動経路等 併設施設の状況等 連携する訪問看護を行う事業所の名称 法人代表の変更は無いが、開設者の変更がある 連携する訪問看護を行う事業所の所在地 場合はその旨を記入しておいてください。 介護支援専門員の氏名及びその登録番号

- 備考 1 「サービスの種類」に該当する付表と必要書類を添付してください。
 - 2 「変更があった事項」の「変更の内容」は、変更前と変更後の内容が具体的に分かるように記入してください。 なお、電子申請届出システムを利用する際は、「サービスの種類」に該当する付表に変更前と変更後の内容を入力、付表以 外の添付書類等の変更内容は、「変更の内容」の(変更前)と(変更後)欄に、変更前と変更後の内容が具体的に分かるよう に入力してください。

(参考様式A)

【記載例】

変 更 届 出 書 (別 表

変更届出書(別紙様式第二号(四)) に記載した事業所名を記入してくだ さい。

複数の事業所がある場合は記入例 のとおり記入してください。

	事業所名称	ī	◆◆◆◆◆○○○(他 別紙のとおり)													
	フリガナ		カプシキガイシャ〇〇〇〇													
	名	名 称		株式会社〇〇〇〇												
	主たる事務所 の所在地		(郵便番号 194 — 0000) 東京都町田市●●0丁目0番0号 リストから選択してください。													
開設	申請者連	申請者連絡先		電話番号 042-000-0000						FAX 042-000-0					,	
事業	法人の種別		営利法人						法人所轄庁 東京都					$\overline{}$		
業	代表者の 職・氏名							フリガナ トウキョウ ジロウ				ジロウ				
者			職	名	代表取締役				氏	氏 名 東京 次郎				Ir		
	代表者の生	年月日	西暦	1	900	年	0	F]	00	日					法人の情報」を記
			(郵便番号 252 一 ****) 入し											入してください。 なお、登記簿に記		
	代表者の住所		神奈	神奈川県相模原市緑区◆◆9丁目9番9号											Ī	載されている事項
			ΔΔ	.∇∇Δ;												<mark>こついては、登記</mark> 箏のとおりに記入
	指定を受けているサービスの種類									i	してください。					
		或密着型サービス・地域密着型介護予防サービ						ごス 介護予防・日常生活支援 総合事業								
*441 152	北京美田	訪問介護看護 定期巡回・随時対応型	夜間対応型訪問介護	地域密着型通所介護	認知症対応型通所介護	小規模多機能型居宅介護	認知症対応型共同生活介護	地域密着型介護老人福祉施設	看護小規模多機能型居宅介護	介護予防訪問介護相当サービス	(定率)(一体型・単独型)緩和した基準による訪問型サービス	介護予防通所介護相当サービス	(定率)(一体型・単独型)緩和した基準による通所型サービス	居宅介護支援	指に サー	人として町田市で 定を受けている -ビスの種類全て)をしてください。
	越密着型 / ービス			0			0					0		0)
	域密着型 ・防サービス						0									

[※] この用紙は、変更事項に関わらず必ず添付してください。

[※] 地域密着型介護予防サービスの指定を受けている場合は、下段に対象のサービス欄にも〇を記入してください。

【記載例】

(参考様式B)

事業所一覧

事業者番号										事業所名称						
1	3	9	0	0	0	0	0	0	1	***						
1	3	9	0	0	0	0	0	0	2							
1	3	9	0	0	0	0	0	0	3							
1	3	9	0	0	0	0	0	0	4	***						
										法人に所属していて、町田市が指定している(介護						
										予防)地域密着型サービス事業所、介護予防・日常 生活支援総合事業サービス事業所、居宅介護支援						
										事業所及び介護予防支援事業所を全て記入してく						
										ださい。						

注 事業所一覧は事業所数に関わらず必ず提出してください。

(標準様式6)

【記載例】

誓 約 書

標準様式6の誓約書を使用するサービスは 「地域密着型サービス」、「地域密着型介護予防サービス」 「居宅介護支援」、「介護予防支援」 となります。

2024 年 4 月 1 日

申請者

(名称) 株式会社○○○○

「申請者」欄は変更届出書(別紙様式第二号(四))の申請者と同じにしてください。

(代表者の職名・氏名) 代表取締役 町田 太郎

申請者が別紙のいずれにも該当しない者であること

標準様式6「誓約書」と合わせて「町田市誓約書」も忘れずに提出してください。

法人として該当する全ての 欄に〇をしてください。

○ 別紙①: 地域密着型サービス事業所向け

○ 別紙②: 居宅介護支援事業所向け

別紙③: 地域密着型介護予防サービス事業所向け

別紙④: 介護予防支援事業所向け

(該当に○)

紙での提出の場合は別紙の添付を忘れずに! (該当してる別紙は全てとなります。) (標準様式5)

記載例】

誓約 書

標準様式5の誓約書を使用するサービスは 「介護予防·日常生活支援総合事業」 となります。

2024 年 4 月 1 日

申請者

(名称)

株式会社○○○○

(代表者の職名・氏名)

「申請者」欄は変更届出書(別紙様 式第二号(四))の申請者と同じに してください。

代表取締役 町田 太郎

ください。

申請者が、介護保険法第115条の45の5第2項に規ジ 令第36号 介護保険法施行規則第140条の63の6)に<u>従って適正に第一号事業を行うことができないと認</u> められるものに該当しないことを誓います。

標準様式5「誓約書」と合わせて「町田市誓約 書」も忘れずに提出してください。

「町田市総合事業要領抜粋」の内容を確認して

記

【介護保険法施行規則第140条の63の6】

(法第115条の45の5第2項の厚生労働省令で定める基準)

法第115条の45の5第2項に規定する厚生労働省令で定める基準は、市町村が定める基準であって、次のいずれ かに該当するものとする。

- 第一号事業(第一号生活支援事業を除く。)に係る基準として、次に掲げるいずれかに該当する基準
- 介護保険法施行規則等の一部を改正する省令(平成27年厚生労働省令第4号)附則第2条第3号若しくは 第4条第3号の規定によりなおその効力を有するものとされた指定介護予防サービス等の事業の人員、設 備及び運営並びに指定介護予防サービス等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準(平 成18年厚生労働省令第35号。口において「旧指定介護予防サービス等基準 | という。) に規定する旧介護 予防訪問介護若しくは旧介護予防通所介護に係る基準の例による基準又は指定介護予防支援等の事業の人 員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準(平成18 年厚生労働省令第37号。口において「指定介護予防支援等基準」という。) に規定する介護予防支援に係 る基準の例による基準
- 旧指定介護予防サービス等基準に規定する基準該当介護予防サービス(旧介護予防訪問介護及び旧介護予 防通所介護に係るものに限る。)に係る基準又は指定介護予防支援等基準に規定する基準該当介護予防支 援に係る基準の例による基準
- 平成26年改正前法第54条第1項第3号又は法第59条第1項第2号に規定する離島その他の地域であって厚 生労働大臣が定める基準に該当するものに住所を有する居宅要支援被保険者等が、平成26年改正前法第54 条第1項第3号又は法第59条第1項第2号に規定するサービスを受けた場合における当該サービスの内容 を勘案した基準
- 第一号事業に係る基準として、当該第一号事業に係るサービスの内容等を勘案した基準(前号に掲げるも のを除く。)

【記載例】

(町田市誓約書)

町田市暴力団排除条例に基づく誓約兼承諾書

町田市長様

町田市の指定を受けている(これから 受ける)事業所は「標準様式6(誓約 書)」以外にこの「町田市誓約書」も提 出してください。

2024年 4月 1日

申請者

(名称)

株式会社〇〇〇〇

「申請者」は法人 の名称等になり ます。

(代表者の職名・氏名)

代表取締役 町田 太郎

申請者は以下の項目について相違ない旨を誓約します。

また、誓約内容の確認のため、町田市が本誓約書をもって、関係官庁に調査、照会することを承諾します。

- 1 町田市暴力団排除条例(平成25年3月町田市条例第5号)第2条第3号に規定する暴力 団員又は暴力団若しくは暴力団員と密接な関係を有する者(以下「暴力団員等」という。)で ないこと。
- 2 暴力団を使用し、又は暴力団員等を雇用していないこと。